

スポーツを通して心と体を育む 旭市スポーツ少年団

旭市スポーツ少年団は、小学校区を中心に活動する団体で組織され、青少年のスポーツ振興と心身の健全な育成を目的としています。

各団体は、小学校や体育施設で日々練習に励み、各種大会などに参加しています。種目別に開催される大会のほか、旭市民駅伝大会などのスポーツイベントにも意欲的に参加し、交流を深めています。

スポーツを楽しむだけでなく、レクリエーション活動や社会活動を通して喜びや楽しさを体験することで、社会のルールや思いやりの心を学び、仲間との連帯や友情、協調性や創造性を育みます。

旭市スポーツ少年団の登録団体

現在、7種目18団体が登録しています。子どもたちが自主的にメンバーとして参加し、地域社会でスポーツを中心としたグループ活動を行っています。

- 軟式野球／十日市場タイガース、旭ドリームス、豊畑スポーツ少年団、共和琴田スポーツ少年団、海上マリンキッズ、干潟少年野球クラブ、旭バイクルー
- サッカー／FCあさひ、飯岡FC
- バドミントン／BFUスポーツ少年団

- ミニバスケットボール／共和MBC、UNITES
- 柔道／旭市柔道協会、東総柔道クラブ
- バレーボール／BRAVES、S-Bambina、飯岡JVC
- 空手道／龍桜塾

主な活動内容

旭市スポーツ少年団では、団の発展や普及のために次の活動を行っています。

- 各種会議を開催し、事業内容や予算などを審査・決定
- 登録団体の主催による種目別の交流大会の開催
- 千葉県スポーツ少年団が主催する種目別の大会への出場
- 指導者の資格取得や資質向上のための研修会への参加
- 旭市民駅伝大会への出場や運営役員として協力



旭市民駅伝大会で選手宣誓



野球教室でほかのチームと交流

各団体の活動紹介や旭市スポーツ少年団への登録方法など、くわしい内容は、市ホームページで確認できます。



広報で振り返る

あの日あのときのあさひ

第28回

1991年(平成3年)1月号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

今回は広報うなかみ平成3年1月号を紹介します。

表紙は、雷神社氏子青年会による歳末助け合い運動への募金の様子です。海上町が参加した「食と緑の博覧会ちば'90」で大神輿を展示し、期間中に来場者から寄せられた募金を寄付しました。

そのほかでは、海上町体育協会の創設20周年を報じています。海上キャンプ場体育館で開催された記念式典では、ソウルオリンピック男子レスリングで金メダルに輝いた佐藤満さんの講演などが行われました。



海上町体育協会20周年

平成3年の主な出来事

- 大相撲で「若貴ブーム」、若花田と貴花田の兄弟力士が活躍



表紙